



5/31  
アミューゼ柏

# 高齢者が、いかに元気に輝いて生きていくか 「第1回柏市民盛年の集い」 盛大に開く

## 第1回 柏市民盛年の集い

主催 公益社団法人 柏市シルバー人材センター 後援 柏市



→挨拶する柏市シルバー人材センター谷口会長

### 目次

- 2～4面 ●盛年の集い
- 5面 ●28年度総会
- 6面 ●「ゆずりは」の歩み
- 7面 ●私にとってのシルバー
- 8面 ●地域班活動
- 9面 ●頑張っています
- 10面 ●シルバー学び隊・普及啓発
- 11～12面 ●事務局からのお知らせ

柏市シルバー人材センターでは、「第1回柏市民盛年の集い」を5月31日、アミューゼ柏クリスタルホールにて開催。この会は新しい試みとして柏市在住の高齢者がリタイア後の長い人生を「いかに元気に輝いて生きていくか」を考えるのがコンセプト。60歳以上の柏市民やシルバー会員合計347名が参加しました。講演会、会員による社会参加の体験発表、各活動団体とサークルの紹介を行い、さらにアトラクションなどを楽しみ盛会裏に終了しました。参加者からは、「センターの活動がよくわかった」「活力・気力をもらった」「次回も期待したい」という声がたくさん寄せられました。詳細は次ページに続きます。

☆平成28年度柏市シルバー人材センター安全標語最優秀賞作品☆

# 就業はどんなことでも 安全第一

# ☆5・31 シニアが変わる!! 「柏市民盛年の集い」

(その1 会長と来賓の挨拶)



千葉県シルバー人材センター  
連合会

谷口義則会長

## 「働・学・連」の提唱



超高齢化  
社会の中、  
第2の人生  
の活用方法と  
して「働・  
学・連」という言葉を提唱  
したいと思えます。「働」  
は働く場所を近くに、そして  
短時間で異業種に挑戦で  
す。「学」は学ぶことです。  
好奇心旺盛に学んでいただき  
たい。自己実現という言葉  
葉がありますが、平たく言  
えば好きなことを楽しくや  
ることです。最後は「連」  
です。連なるということ、  
職場では友人はいても地域  
に帰ると友だちはなかなか  
できません。そんな中でコ  
ル友を作ることが大事で  
す。団塊の世代が職場から

解放され地域社会に「デ  
ビュー」しています。多くの  
退職者はまだ働く気力・体  
力を「知」を温存しており、  
地域社会にとつては大きな  
財産に間違いありません。  
柏市シルバー人材センター  
ではこのような高齢者の受  
け皿となるべく様々な努力  
をしています。この催しは  
初めての試みですが、第2  
回、第3回と続けていきたく  
いと思っています。

柏市 秋山浩保市長

## 皆様の力が必要

「第1回柏市民盛年の集



い」の開催、おめでとうご  
ざいます。会社勤めや子育  
てを終えた比較的たくさん  
の時間を持つ高齢者が増え  
てきました。自由時間をど  
う過ごすかは行政がとやか  
く言うことではありません。  
ただ我々としては、地  
域の活動などで皆様に助け  
ていただきたいことが沢山  
あります。

いろいろな団体を知っていた  
だいて、退職後や子育ての  
終わつた後の貴重なお時間  
を頂戴できればと思います。  
例えば働く場所であれば  
シルバー人材センター、そ  
れ以外ではパレット柏とい  
う市民活動の団体を紹介し  
てくれる所もあります。皆  
様のお気持ちやスタイルに  
あったものを見つけて下さ  
い。今日の集いが第一歩を  
踏み出すきっかけになると  
いいなと思います。

千葉県シルバー人材センター  
連合会 片岡眞琴会長

## 社会参加の促進と 生きがいの創出



2036  
年には高齢  
人口が総人  
口の三分の  
一に達しま

す。社会の活力を維持し持  
続的な成長を堅持していく  
には、高齢者が健康で長年  
培った経験、知識、働く意  
欲などがある限りその能力  
を発揮して、生涯現役で働  
ける社会実現に向けた雇用  
就業環境の整備が求められ  
ます。高齢者の就業ニーズ  
の変化や多様化に的確に対  
応した雇用就業機会を確保  
していくことが課題です。  
高齢者が生きがいを持って  
充実した日常生活を送るこ  
とが、活力ある社会経済の  
意義につながります。今後、  
高齢者も積極的に地域への  
参加が求められ、自主・自立・  
共働・共助のもと、社会参  
加の促進と生きがいの創出  
が大切になってきます。

## ● ホワイエ風景



受付



こんぶくろ池自然の森



柏千竹合唱団



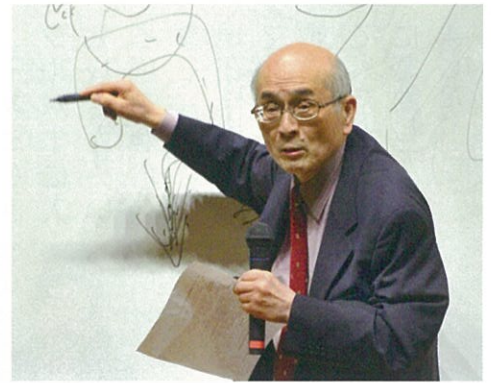
金子みすゞ詩朗読コーチング会

# 「柏市民盛年の集い」

(そのⅡ 講演会)

## シニアが健康で長生きするために

松本クリニック  
— 松本光正医師



### ● 医者にはいくな

こんにちは松本です。どこの病院、どこのクリニックでも、正直なところ、外来の95%は来なくてもいい。何で来るのか。一つは心がプラス思考ではない。不安があるから行きたくない。予防医学は大事ですが今は違います。予防医学は早期発見で健康診断をします。しかし何か抜けている。心が抜けているのに予防医学があってもダメ。自律神経を通して交感神経と副交感神経があって心がみんな命じている。ニコニコしないで、健康診断の結果である薬この薬とやってもだめなんです。

### ● 笑いは一番の健康法

それには、笑いが大事、医者をやって46年、シニアには心が大事。薬や健康診断や食べ物じゃない。明るく朗らかに笑ってプラス思考でいることが一番の健康です。「笑う門には福来る」が科学で証明されています。おかしいところは笑って、それからおかしくないと、それも笑って下さい。ウソ笑いでもいい、笑ったのと同じ。病は気から、ストレス、不安、怒り：笑っていけば認知症の予防にもなります。

### ● 薬は飲むな

人間は生き物。年を取り老化します。若さはお金では買えない。ここがわからないからお金を使ってしまうんです。75歳や80歳の人から来て「先生、私、動脈硬化ありませんか」と聞く。その年であれば全身動脈硬化です。「じゃあ先生薬はありませんか」と聞く。効くような振りをした薬はあるので私は医者だから一応薬は出します。でもよく考えなくては駄目。膝が骨粗しょう症になる、年取って骨が強くなる訳がない！

そんな薬を飲んでる人の方が余計に副作用で骨がもろくなっていきます。「高血圧症の薬を飲んではいけません」というのが私のライフワーク。年を取り血圧が上がるのは生きるため命を守るため。高血圧は病気ではない。元々私は変な医者ですから。こういう考えがあるということです。血圧を下げる薬を飲んでしていると脳梗塞になる確率は2倍。高血圧、高脂血症、骨粗しょう症、シニアになればみな当たり前。薬は化学薬品です。薬は下から読んだらリスク。白髪を一本でも黒くする医学がないのに老化に効く薬があるわけがない！人生は長いのです。私の今日の話が一つでも皆さんのお役に立てばこんなにうれしいことはありません。

(要文)



14 団体が展示



川柳カトレア



ボランティアいきいき



生涯医療ネットワーク

# 「柏市民盛年の集い」

(そのⅢ 体験発表・サークル紹介・歌)

## ●シルバー入会で

### 社会参加された方の体験報告

宮田誠一さん



宮田さんは現在、旧吉田家住宅歴史公園ガイドをされています。ガイドにはいろんな知識やノウハウ

が必要。6年間、いろいろな方々と情報交換、ガイドの質を高めてきたとのこと。今同公園ではシルバーからの29人が活動中。

中家千幸さん

中家さんはシルバーに入会して7年、いろいろなお仕事に就かれ、



現在は老人ホームの食事作りとマンションの掃除をされています。「ぜひシルバーの相談会に来てください。元気で働けることに感謝して下さい」と呼びかけました。

## ●市内で活動している団体 サークルの紹介

はじめに健康スポーツ吹矢柏吹会(写真①)の会員による模範演技があり、7m先の的に2発とも的確に命中させる凄技に、会場からは感嘆の声が上がりました。続いてパートナーとうかつ(写真②)、スマイルクラブ(写真③)、生涯現役ときわ会(写真④)の紹介、さらに柏市シルバー人材センターが活動内容の紹介をしました。



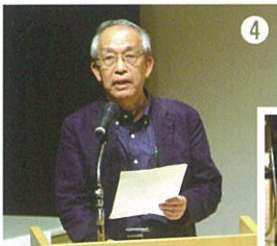
↑ 柏市シルバー人材センターの紹介

またクリスタルホール外ロビーのホワイエには、市内活動サークル14団体の展示コーナーが設けられ、開始前後や休憩時間には熱心に見学している姿も見られ、賑わっていました。その一角には「熊本地震災義援金の募金箱も置かれました。

## ●最後に飾った アトラクション

シャンソン歌手の林えみさん、金枝久美子さん、ピアノの江口純子さんによる「シャンソンの調べ」が行われました。お二人で計10曲歌われましたがほとんどは誰でも知っているおなじみの曲ばかり。

最後は会場と一体になって「オー・シャンゼリゼ」を大合唱、フィナーレとなりました。



← オー・シャンゼリゼを大合唱

→ 林えみさんの美しい声に魅了されました



●平成28年度定時総会●開催  
6/21(火) アミュゼ柏クリスタルホール



計1150名。

月川副会長の開会の辞の後、司会の内山理事の音頭で全員で「会員の誓い」を唱和した。谷口会長は「本年、力を入れていくのは会員の拡大、特に女性会員の増員は必須。また就業機会の拡大、特に派遣事業、新規事業の定着、就業相談会などを行い、センターの公平化、透明化、スピード化を図っていく」と述べた。

柏市シルバー人材センターの28年度の定時総会が6月21日(火)開催された。出席者総数131名、委任状など1019名、

次に、来賓の柏市長(代理・石黒博副市長)と古川隆史柏州市議会議長の挨拶が続いた。他に来賓として平島雅治柏市

経済産業部長

が出席した。

総会は、議長

に日野義秀

氏、議事録署

名人に村楨理

事と入来総務

部会員が選出

された。その後、稲林理事の監査報告、27年度補正予算、28年度事業計画及び収支予算などの報告がなされた。また第1号議案(事業報告)、第2号議案(決算報告)、第3号議案(役員報酬等及び費用に関する規程の一部改正)、第4号議案(役員選任について石塚常務理事が説明を行った。さらに出席会員からの質疑応答では、石塚常務理事が対応した。引き続き議案が対応した。引き続き議案案件について審議され、出席会員多数の賛成により原案通り可決された。

閉会の辞が述べられた後、引き続き「柏ゆずりは会」の行事などの説明や報告があり、総会は無事終了した。

井・大津ケ丘 今村地区長

■一般表彰の部

- ①東京大学高齢社会総合研究機構(センター事業に大きな貢献のあった先)
- ②日本コンピュータ・ダイナミクス(株)、(株)東松園、(株)ダンロップスポーツウエルネス、(財)吉田記念テニス研修センター、(有)名戸ヶ谷ゴルフ練習場、アマノマネジメントサービス(株)東京支社、(株)東武ストア新柏店、東武ビルマネジメン

- 班長(通算4期) 河村邦夫(田中・柏の葉班)、富澤君雄(田中 若柴・十余二班)、宮本浩(柏東・常盤台班)、森田強(光ヶ丘・光ヶ丘班)、飯嶋良治(土・増尾班)

- ト(株)セキリティ事業本部(以上、大口発注先)

- 副班長(通算4期) 大塚武夫(柏西・豊四季班)、上村勇司(柏東・柏班)、井上徳(土・逆井班)

- 藤間妙子、古川義一、大嶋孝夫、高山一利、清水章一、佐野昌利、曾我部武

- 柏東地区永楽台班・倉林班長、柏東地区戸張班・橋本班長、富勢地区布施班・坂内班長

- (いずれも理事、通算3期)

- ③地域班団体(班会議出席率上位班)

- 役員表彰の部

- 職員表彰の部

- ①地区表彰

- 富勢 曾我部地区長、大川口英明主任(10年勤続)

- (27年度班会議の開催率上位班)

- 職員表彰の部

- 会員表彰の部

- 職員表彰の部

- ①地区表彰

- 富勢 曾我部地区長、大川口英明主任(10年勤続)

- (27年度班会議の開催率上位班)

- 職員表彰の部

表彰式


総会では、シルバー人材センターが、公益法人に名前に村楨理 なる初めでの表彰式を行った。各々に表彰状が授与され記念品が贈呈され

- 富勢 曾我部地区長、大川口英明主任(10年勤続)

- 職員表彰の部

# 「ゆずりは」の歩み

★本号で100号を迎えた「ゆずりは」の変遷を辿ってみました。現在、発行部数2500部、年4回発行、柏市内の24近隣センターのロビーに配置、県内の47シルバー人材センター等に送付されています★

年号	柏シルバー人材センターと「ゆずりは」の変遷	主な出来事
昭和56(1981)年 ▶「ゆずりは」創刊号発行	昭和55年、当センターの前身「高齢者事業団」設立。56年「ゆずりは」創刊。タブロイド判2頁、年3回発行、モノクロ。会員数295名、契約金額4,351万円。会員の年度会費300円	●日劇閉館、スペースシャトル「コロンビア」初飛行、流行語粗大ごみ
平成 3 (1991) 年	会員数502名。契約金額2億199万円	●湾岸戦争勃発、ソ連崩壊、バブル崩壊、大型倒産
平成 8 (1996) 年	会員数742名、契約金額3億3,594万円	●渥美清さん亡くなる、沖縄問題、普天間全面返還、YAHOO登場
平成13(2001)年 ▶「ゆずりは」50号	 <p>ゆずりは 50号表紙</p> <p>シルバー人材センター20周年を機に「ゆずりは」体裁一新。会員数1,182名、契約金額5億2,416万円。「ゆずりは」は50号となり元旦号からタブロイド判から現行の冊子スタイルに。10頁建て、表紙と最終頁のみカラーに。年3回発行を踏襲</p>	●ニューヨーク世界貿易センタービルに旅客機突入、小泉内閣発足、Suica 登場、流行語「やだねったら、やだね」
平成17(2005)年 ▶「ゆずりは」季刊に	会員数1,585名、契約金額7億3,387万円。柏市と沼南町との合併に伴い、両シルバー人材センターが統合。「ゆずりは」もこれを機に年4回の発行に。省資源・省エネルギーで「ゆずりは」も再生紙使用	●つくばエクスプレス開業、宇宙探査機「はやぶさ」が小惑星イトカワに着陸。郵政民営化、小泉劇場、クールビズ、下流社会
平成22(2010)年 ▶元旦号からフルカラーに	会員数1,377名、契約金額は6億3,432万円。モノクロからスタートし、2色刷りを試みたり、部分的にカラー頁を導入したが、ようやくフルカラーが実現	●宇宙探査機「はやぶさ」地球に帰還。「食べるラー油」がヒット、スマートフォン登場
平成28(2016)年 ▶ついに100号に	会員数は約1,600名、27年度契約金額は6億6,996万円。リーマンショック以前の状態に戻ってはいないが、順調な回復軌道に乗っている	

★100号を無事迎えられたのも、皆様のご支援とご協力の賜物と編集部員一同心から感謝申し上げます。皆様の会員誌として、さらに紙面充実を図っていきます。面白い、ためになる、あの人は凄い、自分も凄い等々いろいろな情報を是非お寄せください。お待ちしております★ (片岡記)

ゆずりは (ウキペディアより)→



# 「ゆずりは」発行100号にあたり…

## 「わたしはどうしての

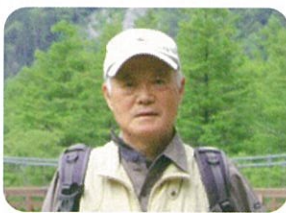
## シルバー人材センター」とは？

### 創刊100号に寄せて

佐野 昌利

発行100号おめでとうございます。

以前、刊行に携わったOBとして、ひとしお感慨深く思っております。



面作りに努められるよう、大いに期待しています。

(平成17年4月入会)

### シルバーの一員になって

藤間 妙子

常日頃の生き方として、何歳になっても、社会に繋がる道を探っています。



細くとも一つ持っていたいと考えております。定年退職後センターに出会い、加入しました。

(平成10年5月入会)

### シルバー人材センターで得たもの

飯嶋 良治

私は地域社会に住む者として、微力ながら何とか地域に貢献したいと思っております。



毎日健康で生きがいのある生活を送れるのもひとえにセンターのお陰であると心から感謝しております。

(平成15年10月入会)

### ●「ゆずりは」のいよを ご存知ですか？

本誌の由来でもある「ゆずりは」のことを皆様ご存知でしょうか。6面の下に写真を載せましたが常緑高木です。

新しい葉が成長するにつれ、古い葉が垂れ下がり、やがて新しい葉にゆずるようにならるので、譲り葉というのだとか。子孫繁栄の縁起物として新年の飾り物にも用いられています。

(角川俳句大歳時記より)

### ■熊本地震に対する募金実施

このたびは、熊本地震に伴う募金に会員はじめ多くの皆様方からご協力をいただき、誠にありがとうございました。皆様方からいただきました心温まる支援金は、6月29日に、熊本県益城町社会福祉協議会(益城町シルバー人材センター)に送金済みです。

熊本県シルバー人材センター連合会からも、感謝の礼状をいただいております。

「ゆずりは」は、センターと会員を結び付け、相互に信頼を深め、連携をはかるための重要な刊行物ともいえません。

これからも、時代の推移を見極めながら、身近な話題の提供と共に、多彩な誌

内容が終了すると次に巡り合える幸運もあり、現在に至っています。性格的に大勢の方と活発に交流し楽しむタイプではなく、日頃の会

話からいつしか意気投合する友人にも幾人か出会うことができず、いくつか仕事を紹介します。例え、夏の間、おそば屋さんや薬局でのチラシ配りをはじめ、年間を通して朝5時起床、6時始業の柏市の街頭指導員なども心に務めてきました。

そして5年目にやっと希望する筆耕の仕事に就くことができました。主に賞状の揮毫や、封筒の宛名書きなどを担当し現在に至っております。

# 活発です！ 地域班活動

## ボランティアの 輪を広げよう！

光ヶ丘地区では、地域貢献で清掃ボランティアを恒例にしようと、声が上がりがつづあります。昨年に続き、今年も5月11日、麗澤大学前の光ヶ丘団地から南柏駅まで2キロにわたり、美化清掃と防犯活動を実施しました。

当日の参加者は11名。2班に分かれて作業を始めました。天候は晴れでしたが、あいにく強風によりセクターの幟を掲げた先頭者は、足を取られ清掃作業は大変でした。清掃成果は中型ゴミ袋で9袋ですが、昨今、この地域の市民の美化意識は向上し、思ったより清潔な街になったと思われるます。

道中で会員同士の情報交換や楽しい語りいで、交流も大いなる成果の一面になりました。南柏駅頭で、「人



## 柏西地区 大堀川ウォーキングの集い

「大堀川の川辺を歩いて自然と親しみ、健康な運動をしよう」という目的で、ウォーキングを開催しました。5月15日に高田公園に集合。柏西地区の20名の方々の参加で実施しました。

高田公園↓昭和橋↓松ヶ崎↓木崎橋↓北柏↓北千葉導水ビクターセンターまでの、4キロの道のりをウォーキング。目的地の北千葉導水ビクターセンターでビデオ鑑賞をしました。

施設内では、北千葉水路事業（首都圏への水の提供・手賀沼の水質供給・浸水被害の軽減）についての展示や、空撮模型（北千葉水路の大型地図）シアター室では北千葉水路や、利根川の川づくり水防などを映像で紹介していました。

その後、柏ふるさと公園で軽食と飲み物で喉を潤し、高田公園まで戻り解散となりました。怪我や事故



もなく楽しい時を過ごしました。

《寄稿》溝口勝美

## 富勢地区クリーン作戦

平成28年6月1日、富勢3地区（根戸・布施・宿連寺）班員19名が参加。地域ボランティア活動として、JR北柏駅周辺のゴミ拾いを中心とした清掃活動作業を行いました。

当日は空気が清々しく良い天気、午前10時から全員お揃いのオレンジの法被を着て、数人ずつのグループに分かれ北柏駅南口、北口周辺を巡回しました。駅



清掃活動作業をした富勢3地区の班員たち

活動は終了しました。みなさんお疲れ様でした。

《寄稿》寺田牧夫



# ” 頑張っています “

北柏駅北口駐輪場

嶋田 廣人 会員

## 柏高校卒業証書授与式に参列

県立柏高校の卒業式が3月9日に挙行され、本年もお招きに預かりお祝いの挨拶をさせて頂きました。授与式は同校のブラスバンドをBGMに厳かな中で粛々と進められ、326名の卒業生が力強く巣立つて行きました。国歌斉唱に始まり、「仰げば尊し」、「蛍の光」で閉じましたが、その間の校長先生の示唆に富んだ式辞、力強い答辞に胸を熱くしました。同校生の98%が自転車通学で、当駐輪場は同校生専用で600台分の駐輪スペースを確保・維持して自転車のメンテナンスをアドバイスするなど安全確保に努めています。同校



を授与されました。

同校生とは毎日の挨拶は勿論、お礼や感謝の言葉、修学旅行の話、文化祭のお誘いなど楽しい話に花が咲きます。また、卒業時には「3年間お世話になり有難うございました!」の言葉に感激し係員の大きな励みになっていきます。新たに新入生を迎えますが、なお一層の努力を重ねて参ります。

は、登下校時の安全走行、マナー遵守を最重要課題として努め、昨年、千葉県知事から「交通安全功労者賞」

なお、古開校長は式辞の中で「教えるとは共に希望を語ること、学ぶとは誠実を胸に刻むこと」(ルイ・アラゴンの詩)と述べられ

ましたが、我々も肝に銘ずべき永遠の言葉です。

《寄稿》嶋田廣人

## 柏ゆずりは会

5月7日(金)午前10時より柏の葉公園(多目的グラウンド)で行われたグラウンドゴルフ大会に、柏西地区チームの一員として参加しました。当日は天候にも恵



まれ、青空の下での競技となりました。湿度も高く主催者より水分の補給に関して、また、健康管理にも注意するようにとの注意がありました。

競技開始前に、柏西地区チーム全員で今年の特に、一打一打を大事にし、落ちていて競技し良い結果が出るようにと確認し合いました。

《寄稿》伊藤勝久

## 第20回SGG会開催

5月30日、「八千代ゴルフクラブ」で、10名の参加のもとに第20回SGG会が行われました。当日は、早朝から無情の雨...にも負けず、百戦錬磨の強者諸氏が、

結果は、「腕に覚えあり」の強者諸氏を相手に、まさかの優勝をしちゃいました。お陰様で、次回10月頃開催予定の幹事を任せられました。

ナイスショットの掛け声に、どや顔で次々とスタートして行きました。私と一緒にの組には、まもなく80歳の声を聞くと言う人がおられました。球の勢いは素晴らしく、一同が「本当ですか?!」と絶句。

シルバー界のプリンス・プリンセスの皆様、多数の参加をお願いします。

《寄稿》坂本龍治



新規事業

「シルバー学び隊」の講座が始まります

「シルバー学び隊」は資格・技能を持った会員が講師になり、①生きがい創りや自己啓発を促進 ②受講会員及び一般参加者の知識向上に貢献を目的とした当シルバーセンターの新規事業です。今期は 2 講座を開講。

I 「シニアの生活設計セミナー」(5回シリーズ)

講師：谷口義則会長 ①新しい老後の生き方(8月31日(水)) ②賢い病院のかかり方(11月) ③自分らしい最期の迎え方(29年2月) ④免疫力を高めて病気を予防(29年4月) ⑤終の住処の選び方(29年8月)

●場所：柏市中央公民館5F講堂 ●定員 80 名、14:00 ~ 16:00 ●参加費：500 円

II 「抹茶に親しむ月」(2回)

講師：越戸玲子 おうちでの簡単な抹茶の建て方・いただき方を、美味しいお菓子と共に皆さんと一緒に楽しみましょう! ご夫婦・親子・お孫さん・お友達とペア。

●各回10組20名まで ●1人での参加も歓迎 ●9月11日(日) 柏市中央公民館 5F和室 ●AM 10:30 ~ / PM14:00 ~ の2回 ●参加費：1人 500 円 ●締切8月20日



申込み先：柏市シルバー人材センター ☎ 7166-6681

普及啓発活動



柏市シルバー人材センターをもっと知っていただくために

お疲れ様!

柏駅前  
市民にPR

柏市シルバー人材センターでは、今年も普及啓発活動を行いました。

平成28年6月8日(水)、谷口会長はじめ理事や

会員17名で、柏駅東口・西口・南口の3カ所

で、当センターのチラシ(お仕事のご案内や会員登録のご案内)等を配布

しました。

西口ダブルデッキにはオレンジ色のテントを張って、センターのアピールを行いました。

オレンジ色のはつぴを着たセンター役員および職員が、多くの柏市民の方々とお話を交わしながら、PRしました。

興味を持って語りかけてきてくださる方もいて、高齢化の進む中、当センターの果たす役割を改めて思い起こす一日でした。

平成28年度すでに事故が発生しています!!

	仕事の種類	事故状況	ケガ・損害
傷害	ゴルフ場内清掃作業	荷台に挟まれ圧迫。	肋骨圧迫打撲・骨折
	屋外清掃作業	就業途上、自転車にて転倒。	左足打撲
	公園管理	湿った坂道にて転倒。	左足首骨折

●車の前を自転車が横切っ

●柏駅周辺ではよく見かける光景です。いつもやっているし、車はよけてくれると考

●5月に作業中の転倒骨折事故がありました。

●午前中の仕事を終え、いつものように事務所への近道を通っているときに斜面の湿った土に足を取られて転んだ拍子に足の骨が折れてしまいました。いつもやっているから、これまでは大丈夫だったから。でも、次はあなたかもしれない。

●昨年度の通勤中の事故は27%、そのうち自転車によるものが58%ありました。自分の行動を見直してみませんか?

ヒヤリハットあれこれ  
安全パトロール員から

## 柏市シルバー人材センターが移転します!!

センター事務所は、8月22日(月)から、下記「移転先所在地」で営業を開始します。現在の事務所(柏市柏 255 番地の 33)は、8月19日(金)で閉鎖します。なお、電話、FAX番号の変更はありません。

### 移転先所在地

〒277-0004

柏市柏下 66-1 柏市保健勤労会館 2 階



### アクセス

- 柏駅東口から、慈恵医大柏病院行きバスで「柏ふるさと公園入口」下車徒歩3分
- 柏駅東口から、ウェルネス柏行きで終点下車徒歩1分
- 北柏駅南口から、慈恵医大柏病院行き バスで終点下車徒歩7分

### ● 地域班全体会議 ●

平成28年度第1回地域班全体会議が6月9日アミューゼ柏にて、地区長、班長など53名と、センター会長、副会長など役員12名が出席して開催された。



挨拶する谷口会長

谷口会長の挨拶では、会員の拡充、就業機会の拡大などで成果をあげていること、新事務所が柏市保健勤労会館内に決まり、8月22日移転すること、シルバー人材センター法制化30周年の記念事業を考えていることなどの報告があった。

議題は次の通り。①表彰制度(センター事業に大きな貢献のあった企業、永年勤めていただいた理事、役

員等を表彰)②ゴールド会

員制度(高齢等で就業が困難となった方を対象に引き続き運営に参加していただくためにゴールド会員に認定)③役員報酬等に関する規程の一部改正(会議への出席だけでなく、そのための準備時間についても報酬を出すようにする。準備に時間がかかるため)。次いで、各担当より報告がなされました。

平成27年度事業実績(会員が157名の純増で、全国から注目されている。就業も特に派遣事業で大幅に増えている)。新規事業の進捗状況。平成27年度地域班活動報告。広報DVDの視聴など。

最後の質疑応答では、地区の活動経費の増額の要望が出るなど、活発な質疑応答が行われ、盛会のうちに終了した。

また、熊本の益城町への義援金を募り、多くの方々が募金をした。

(取材・佐々木哲男)

### 標語表彰式

安全標語最優秀賞に鈴木照子さんの作品

平成28年度柏市シルバー人材センター安全標語最優秀作品に手賀・風早班の鈴木照子会員の「就業はどんなことでも安全第一」(本誌1面下にも紹介。今年度の「ゆずり」に每号掲載いたします)が選ばれ、センター内で表彰式が行われました。鈴木さんは、入会後介護施設に就業されました。ご自身と利用者様の安全を常に心がけていること、感じられる標語となりました。



谷口会長から表彰状を授与される鈴木照子さん

### 健康診断書の提出について

就業会員は、平成28年9月末までに、健康診断書を受診し、結果の写し(平成28年4月1日以降に受診したものが対象です)をセンターへ提出して下さい。

### 【事務局からのお知らせ】

#### 事業実施状況報告（5月末）

		平成27年度	平成28年度
会員数（人）	男	1,114	1,202
	女	336	369
	合計	1,450	1,571
就業実人員（人）		1,085	1,265
就 業 率（%）		74.8%	80.5%
受注件数	公共	43	39
	民間	679	731
契約金額（千円）		108,308	111,959

### 配分金支払日

6月分 7月25日（月）  
 7月分 8月25日（木）  
 8月分 9月26日（月）

▼毎月の配分金明細書が必要な方は、事務局窓口へお越しください。

### ● 職 員 紹 介 ●

4月から新しく採用した職員を紹介します。  
 どうぞよろしくお願いいたします。



〈趣味は将棋とゴルフ〉

●事務局長  
前田 好美



〈温泉大好き！〉

●介護予防・日常生活  
支援総合事業  
(サービス提供責任者)  
小宮 美知子



〈猫に癒されてます〉

●植木・除草・単発  
作業担当  
岡田 清美

### ゆずりはクイズ Part28

- Q1、今回の「ゆずりは」何号でしょう？
  - Q2、「盛年の集い」のアトラクションで披露した曲のジャンルは何でしょう？
  - Q3、柏シルバー人材センターで新しく始まる事業は何でしょう？
- ☆ヒント：1面、4面、10面を見てください。

◎答をハガキに書いて事務局に送ってください。  
 締め切りは**8月19日(金)**です。正解者の中から、抽選で10名様に粗品を差し上げます。  
 ご応募をお待ちしています。  
**会員番号と氏名**を忘れずに書いてください。

#### ◎ゆずりはクイズ Part27の正解

- Q1の答：平成28年5月31日
- Q2の答：千葉大学植物工場
- Q3の答：就業はどんなことでも 安全第一  
応募数 30通、うち正解者数30通でした。

### センター緊急連絡先 080-1293-8569

この電話はセンター業務時間外に応答します。連絡は、**緊急なことかどうか**を考えてから電話をしてください。



#### ホームページをご活用ください！

検索は  
柏シルバー



URL <http://kashiwa-sjc.or.jp/>  
 メール [Kashiwa@sjc.ne.jp](mailto:Kashiwa@sjc.ne.jp)

#### 〈 編集後記 〉

このほど『ゆずりは』は、昭和56年に創刊以来、通算100号を迎えることとなりました。シルバー人材センターの理念である「自主、自立、共働、共助」の実現に『ゆずりは』が少しでもお役に立てたのではないかと思っております。今後も、先達の努力を受け継ぎながら、皆様のお力を借り、皆様の一層の充実を目指していきたいと気持ちを新たにしています。今回の刊行に携わったことは大変うれしいことでした。  
 (T)